



2024年・100周年
共に未来をつなぐ

学校法人北海道科学大学

法人創立100周年記念事業 寄付金趣意書



ご挨拶



学校法人 北海道科学大学
理事長 苔米地 司

本法人は、1924(大正13)年、創設者伏木田隆作が自ら私財を投じた自動車運転技能教授所の開設から始まりました。以来、国内のものづくり技術の発展と産業界の要請に応え、北海道自動車学校、我が国初の自動車工学専門教育機関である北海道自動車短期大学(現:北海道科学大学短期大学部)をはじめ、北海道工業高等学校(現:北海道科学大学高等学校)、北海道工業大学(現:北海道科学大学)、北海道薬科大学(現:北海道科学大学薬学部)と順次開学し、北海道の理工系高等教育の一翼を担って参りました。この間、法人全体で10万人を超える卒業生を輩出し、2016年に北海道科学大学高等学校が開学60周年、2017年に北海道科学大学が開学50周年を迎え、2024年には法人創立100周年を迎えます。これもひとえに各設置校の卒業生をはじめ、関係者皆様のご理解とご支援の賜物と心から感謝しております。

これまで本法人では、「100周年ブランドビジョン」を実現するため、さまざまな組織改革とグループアクションを起こして参りました。100周年までの5年間で「第2期中期事業計画(2020年度~2024年度)」期間と定め、中でも100周年に向けた重点改革事項として、以下に示す事業を実行することにしております。

つきましては、本寄付金趣意書の内容にご賛同いただき、事業にかかる資金の一部として皆様からご支援を賜りたくお願い申し上げます。

18歳人口の減少に伴い、大学をはじめ教育機関を取り巻く環境は年々厳しい状況になることが予想されますが、Society5.0、人生100年時代に対応した人材養成が求められる中で、本法人がより良き社会の創造と持続的発展に貢献することが必須と考えております。

今後も学校法人北海道科学大学は、経営理念のもと、地域社会からの期待に応えられるよう教職員一丸となって、教育研究活動の更なる向上を目指し邁進する所存でございます。何卒ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

重点改革事項

高大一体教育の実現に向けた、高校の前田キャンパス移転

1956(昭和31)年に開校以来、北海道科学大学高等学校は中の島キャンパスで教育活動を実施してきましたが、2023年4月に前田キャンパスに移転し、大学の教育資源を活用した教育の推進、コンカレントプログラム制度の導入を行います。

Society5.0に対応した、データサイエンス教育の展開

4学部13学科を擁する実学系総合大学に学ぶ5,000人の教育を更に高める教育改革として、2021年度から北海道科学大学全学部学科の1年生を対象に、必修科目「データサイエンス」を開講します。当科目では、包括連携協定を締結している地方自治体などから実データを提供していただき、データから解決策を提案できる能力の育成を目指します。

100周年記念会館による能動的学習の推進

図書館を改修し、本を読む「静」の場から、積極的に自己学習ができるアクティブな学習スペースとして、高校生も大学生も活用できる空間を作ります。

経営理念

経営理念

新しい価値を創造する実学系教育を通じ
地域社会からの期待に応え、
一人ひとりが輝く、
北海道の発展に寄与する人材を育成する。

新しい価値を創造する —

人々の暮らしを快適にし、幸せ・喜びを共有できるミライを生み出すこと

実学系教育を通じ —

地域の人々の暮らしを支える「人材」「学び」「知識・技術」をつなぎ合わせ、
共に学び、主体的に考える教育体験を提供すること

地域社会からの期待に応え —

地域の様々なコミュニティとパートナーシップを築き、
北海道が抱えている問題に真摯に向き合い、取り組むこと

一人ひとりが輝く —

「得意・専門性」を生かすチームづくりによって、
イキイキと学びあう・成長する組織・文化をつくること

北海道の発展に寄与する人材を育成する —

北海道の発展に寄与する材料(データ)を切り口に、
協働による成果を生み出す「+Professional」人材を育成すること

沿革



▲ 1931-32年 自動車学校の風景



▲ 1969年 高等学校の全景



▲ 1978年 桂岡キャンパスの全景



▲ 1981年 前田キャンパスの全景



▲ 2014年 A棟竣工

- 1924 ● 8月 自動車運転技能教授所 設立 ※本法人の創設
- 1953 ● 4月 北海道自動車短期大学 開学
(2014年～2021年 北海道科学大学短期大学部)
- 1955 ● 4月 札幌高等電波専門学校 開校
(1987年～2009年 北海道総合電子専門学校)
- 1956 ● 4月 北海道工業高等学校 開校
- 1967 ● 4月 北海道工業大学 開学
- 1974 ● 4月 北海道薬科大学 開学
- 2014 ● 4月 学校法人 名称変更
学校法人北海道尚志学園を学校法人北海道科学大学へ
大学、短期大学 名称変更
北海道工業大学を北海道科学大学へ
北海道自動車短期大学を北海道科学大学短期大学部へ
北海道科学大学 学部学科改組
- 2015 ● 4月 北海道薬科大学及び北海道科学大学短期大学部が
前田キャンパスへ移転
- 2016 ● 4月 高校 名称変更
北海道尚志学園高等学校を北海道科学大学高等学校へ
北海道科学大学 大学院専攻 開設
- 2018 ● 4月 北海道科学大学と北海道薬科大学を統合
北海道科学大学に薬学部を開設
北海道科学大学 大学院専攻 開設
- 2020 ● 4月 北海道科学大学 大学院専攻及び専攻科 開設
- 2023 ● 4月 北海道科学大学高等学校が前田キャンパスへ移転
- 2024 ● 法人創立100周年

To the next future



次の100年へ向かって…。

2124

100周年ブランドビジョン

2024年までに基盤能力と専門性を
併せ持つ人材を育成し、
地域と共に発展・成長する
北海道No.1の実学系総合大学を実現します。

「基盤能力」とは社会の一員として活躍するための基盤となる能力です。
社会的なマナー、コミュニケーション、共感と協働など、社会人としての基盤を成す能力のことです。

Symbol Mark / シンボルマーク



北海道という我々が根ざし貢献すべき土地を表す「H」の文字と、学生・生徒、地域、教員、職員を表すリボンが一つに交わり(育み)、大きく広がっていく(成長していく)、地域共育力を象徴しているのが、Progress「H」と名付けられたシンボルマークです。鮮やかなオレンジ色(アクティブオレンジ)は私たちの教育にかける熱い想いを表しています。

Slogan / スローガン

+Professional

「+Professional」(プラスプロフェッショナル)をシンボルマークと共にスローガンとして掲げます。ヒューマンリティ、コミュニケーション能力、問題発見・課題解決能力、マネジメント能力といった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。



**2024年・100周年
共に未来をつなぐ**

Toward the 100th Anniversary

法人創立100周年に向けて

学校法人北海道科学大学は2024年に創立100周年を迎えます。私たちは創立100周年を迎えるにあたり、このたび+Innovationをコンセプトとして、新たにカウントダウンロゴマークを定めました。HUSと右肩上がりのラインは、2024年とその先の未来に向けた躍進を、「100」の文字を構成する三角形は学校法人北海道科学大学グループの各学校・学部・学科及び各組織等を表しており、広がりを持たせることで躍動感を表現しています。グループ内で様々なイノベーションが展開される2024年以降の学校法人北海道科学大学を表現しました。

寄付金募集の概要

事業名称	学校法人北海道科学大学創立100周年記念事業寄付金		
募集期間	2021年6月1日～2025年3月31日	目標額	5億円
募集対象	一般有志、卒業生、保護者、教職員	企業、団体	
	1口につき5千円	1口につき5万円	

皆様のご協力をお願い申し上げます。

※金額の多寡にかかわらずありがたく拝受いたします。

記念事業

1

北海道科学大学高等学校移転事業

≫ 総事業費：42億円

≫ 募集目標金額：3億5,000万円

高校と大学を持つ本法人のスケールメリットを最大限に生かし、高大一体教育を推進し、大学の様々な資源を高校生が日常的に活用することで、気づきや自主性、可能性を大いに育みます。高校の新たなシンボルとなる三角形の校舎を建設、「主体的に学ぶ」という高校の掲げるコンセプトを体現しており、新しい教育にける高校の情熱や想いや夢を表したものです。環境面では、学校建築としてトップレベルの省エネ性能を目指しています。

2023年4月

北海道科学大学高等学校が
手稲前田キャンパスへ移転し、**新校舎が誕生**します。

GO! NEWEST!

高大一体教育

私たちが推進する「高大一体教育」とは、高校と大学を持つ本法人のスケールメリットを最大限に生かす教育プログラムです。大学のさまざまな教育資源を、高校生が日常的に活用することで、大学受験だけでなく、今後の大学生活のあり方や将来の職業など、幅広い視野で高校時代の学びに取り組んでもらうものです。



新校舎の建設が進行中!

豊平区中の島の現校舎から2023年4月の移転に向けて、高校の新校舎の建設が進む手稲前田キャンパス。地上4階建ての、大きな三角形が印象的な校舎には、廊下という概念がありません。自由に開放的な大小さまざまな空間が広がり、生徒たちの自主性と創造力を育みます。



最新情報は特設サイトで
ご確認ください。

高校移転特設サイトはこちら
<https://hs.hus.ac.jp/newcampus/>



2 100周年記念会館(図書館)改修事業

≫ 総事業費：7億円
 ≫ 募集目標金額：1億円

現在の図書館を改修し、法人の情報発信の場と位置づけ、高校とも共用します。また、地域の方々にとっても、これまで以上に開かれた空間になることで、学生・生徒や教職員を地域の方々と「つなぐ」場となります。2021年度に頂いた寄付金は図書館改修工事費として、2022年度以降に頂いた寄付金は100周年記念会館の基本コンセプトに基づき、地域の方々との交流の場や能動的学習の推進に活用させていただきます。

改修ポイント

館内を「アクティブエリア」と「サイレントエリア」にゾーニング。

グループ学習などによる能動的な学習ができるアクティブ空間と、従来の図書館に近い図書資料の閲覧などに集中できるサイレント空間を設置。

目的に応じた機能別レイアウトを採用。

館内はプレゼンテーション用、プロジェクト活動用、閲覧・研究用と機能別にレイアウト。1、2階ともに飲食可能で、冷暖房完備の快適空間。1階にハンディキャプトイレを新設、バリアフリー対応エレベータを設置。

85型ビックパッドを始め、AV設備が充実。

1階のプレゼンテーションラウンジに85型タッチモニタを設置するほか、AVホールに120型スクリーン、プロジェクトルームに50型のモニタを設置。2階では43型モニタを貸出対応するなど設備を充実。



3 法人創立100周年記念関連事業

≫ 募集目標金額：5,000万円

法人創立100周年記念式典を挙行します。式典詳細については、決定後にご案内いたします。また、地域に根差した様々なイベントに活用させていただきます。

式典および研究シンポジウム

法人創立100周年記念式典の他、研究シンポジウムや高校新校舎および100周年記念会館の竣工披露式、法人創立100周年に因んだ公開講座など、ご寄付いただいた方々や地域住民に向けてさまざまなイベントを開催予定です。



※掲載写真は2017年北海道科学大学開学50周年記念シンポジウムのものです。

T型フォード再生プロジェクト

本法人の始まりである自動車運転技能教授所で使用していたT型フォード(1926年製)を、2021年に教職員・学生の力で、静態保存から動態保存に修理しました。今後は、様々なイベントの参加し、車両の保存・維持を行います。



ホームカミングデイ(卒業生との交流)

対面とオンラインを併用し、学生時代を懐かしむ同窓生が恩師と再会する場として、また、在学生と同窓生とを結ぶ貴重な交流の場として開催。



※2021年度
 オンラインホームカミングデーは
 こちらからご覧いただけます。



※掲載写真は2021年度のオンラインホームカミングデーのものです。

北海道科学大学 四季のイベント



5月：構内における桜の植樹

7月：手稲区内小学校の手作り提灯

10月：手稲歩く観光ルートプロジェクト

12月：構内におけるイルミネーション展示

数字でみる北海道科学大学

基本情報編

法人創立



卒業生数

112,931人

※2022年3月末時点
※北海道自動車学校を除く全グループ校の卒業生数の合計

学生・生徒数

5,697人

※2021年5月1日時点
※北海道自動車学校を除く全グループ校の在籍者数の合計

大学の教員数

236人
19人の学生に教員1人

※2021年5月1日時点

学科数

4学部 13学科
3研究科 11専攻
1専攻科

※2021年5月1日時点

キャンパス面積

543,509 m²
札幌ドーム 10個分!

※2022年4月1日時点
※北科大グループ全体の面積

オープンキャンパス参加者数

5,024名

※2019年度実績

卒業生の就職先満足度 (大学)

97.2%

※2020年度実績
※アンケート回答者における満足度

就職率 (大学・学部)

99.3%

※2021年3月卒業生の就職希望者に対する割合

SNSフォロワー数

12,155件

Twitter, Instagram, LINEのフォロワー、友だち数
※2022年3月31日時点

新聞記事

103件
約3.5日に1回のペース

※2021年度実績

NET公開講座開催数

動画 16本
視聴者回数 (延べ) 12,380回

※2021年度実績
(2021年5月~2022年3月15日時点)

大学祭延べ来場者数

8,000人超
祭

※2019年度実績

ランキング編

改革力で優れている大学

道内・東北私大 No.1

※大学探しランキングブック2020
大学通信社

本当に就職に強い大学

道内私大 No.1

※出典 東洋経済新報社「東洋経済オンライン」
2019年7月26日掲載

道内企業社長出身大学

2位 (872名)

※(株)帝国データバンク札幌支店
2020年8月21日発表(短期大学部含む)

新規科研費採択件数

23件
道内私大 No.1

※文部科学省
「2021年度科学研究費助成事業の配分について
(2022年1月17日公表)」より引用

2022年度入試
一般・共通テスト志願者数

7,421人
4年連続
道内私大 No.1

※豊島健男事務所
「一般選抜志願状況レポート(2月25日付)」
(見込)

キャンパスの
デジタル化が進んでいる

道内私大 No.1

※日経BP「大学ブランド・イメージ調査
2021-2022」

ICT教育の推進

100%
道内私立大学
道内私立高校 No.1

※入学生(高校・大学)のPC・iPad所持率(2020年実績)

私立大学等
改革総合支援事業

7年連続採択

※文部科学省「私立大学等改革総合支援事業」
2014年度~2020年度実績

YouTube

動画数 283本
総視聴回数 2,103,329回

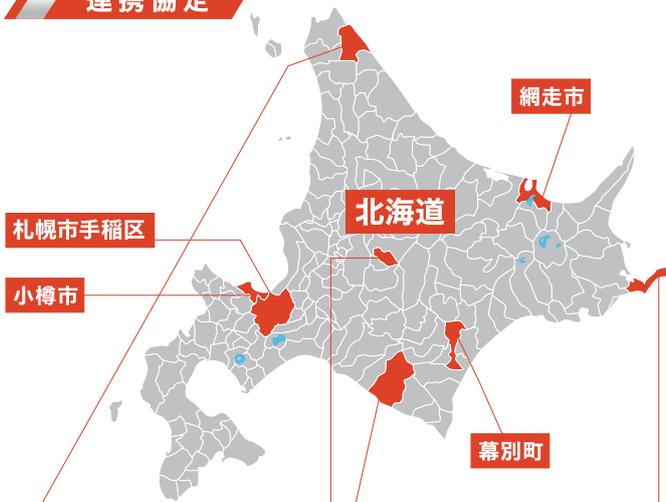
道内国公立私大 No.1

※大学ランキング2022 (AERAムック 朝日新聞出版)

返礼品のご案内

北海道科学大学は道内各自治体をはじめ、他大学などと連携協定・共同研究契約を締結し、毎年多数の協力事業を実施しています。その中から、1回の寄付(3万円以上)に対して厳選した1点返礼品としてお送りいたします。

連携協定



猿払村

さるふつバター



日本最北端の村猿払村で製造される、猿払産の生乳と食塩だけを使用した純度の高いバターです。

新ひだか町

新ひだか町内お菓子セット



町内で製造している人気のお菓子を詰め合わせたセットです。洋菓子から和菓子まで幅広くご用意しました。

上富良野町

ラベンダー入浴剤セット



上富良野町の温泉水成分を配合した「ラベンダー入浴剤」15回分のセットです。ラベンダーの爽やかな香りをお楽しみください。

根室市

北の勝 鳳凰



旧1級酒の上撰クラスで、芳醇な香りでスッキリとした飲み飽きしない地酒です。

産学連携

株式会社 YUK FACTORY

エゾ鹿脂成分配合
ハンドクリーム 2個セット
(エゾ鹿レザー専用収納巾着付き)



医療従事者の声を集めてつくった『手を守る』無香料のハンドトリートメントです。本学薬学部・若命教授の研究で誕生しました。動物性脂の中でも人肌に近い融点の無臭化した「エゾ鹿脂」と薬用抗菌成分「IPMP」を配合した、手指に潤いを与えるだけでなく【保護】できる製品です。また、エゾ鹿レザーの専用収納巾着もついたセットです。

株式会社The St Monica

口腔環境の改善 のど飴
「MINAMINA(ミナミナ)」
2個セット



本学薬学部卒業生が経営している企業の商品であり、本学の「北の大地ライフサイエンス創生研究所(CRILS 所長: 薬学部 丁野純男教授)」との共同研究開発商品です。古くからアイヌの養生食として大切にされてきた「キハダの実」を主成分としたのど飴です。CRILSの研究によると「キハダの実」には殺菌成分などが含まれていることがわかっています。

合同会社アグマリンプロテック

北海道産赤ピーツを使用したスープ
ポタージュ・コンソメセット



本学の「北の大地ライフサイエンス創生研究所(CRILS 所長: 薬学部 丁野純男教授)」の研究論文によると赤ピーツには便通改善の効果が期待できることが報告されています。本商品は、北海道産赤ピーツを使用し、さらに北海道産かぼちゃ・たまねぎパウダーを用いたポタージュとコンソメスープのセットです。

ご紹介いたしました返礼品のほかに、さまざまな返礼品をご用意しております。詳しくは、ホームページ等でご確認ください。

顕彰制度のご案内

これまでに、本法人に対して、ご寄付を頂いた方へ感謝の気持ちを込めて寄付金顕彰制度を創設しました。ご寄付頂いた累計額によって称号を授与させていただきます。また、会員の方は、北海道科学大学 A 棟塔時計横に「学校法人北海道科学大学 御芳名一覧」として掲載させていただきます。

称号顕彰の種類	ご寄付金額		顕彰の範囲
	個人	法人	
栄誉会員	500万円以上	1000万円以上	2016(平成28)年の北海道科学大学 50周年記念事業寄付金を起点とし、法人により行われた寄付金募集にご寄付いただいた方及び奨学金制度に対してご寄付いただいた方
貢献会員	100万円以上	500万円以上	
功労会員	50万円以上	300万円以上	
賛助会員	30万円以上	100万円以上	



御芳名一覧のイメージ図

寄付金のご協力のお願い

お申し込み方法

■インターネットをご利用される場合

ホームページ内下部にある下記のマークからお申し込みください。



※寄付金申込書の提出は不要です

お支払い方法

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easyがご利用いただけます。

ご利用可能なクレジットカード



■銀行口座へのお振込みでお申込みされる場合

本事業専用の振込依頼書がございます。お手元がない場合は、財務課までお問い合わせください。

お振込の際は、次ページの「ご寄付の手順について」をご確認の上、記入例を参考にお申し込みいただきご寄付願います。

※別途、寄付金申込書の提出は不要です。

税制優遇措置について



個人の皆様

所得税の寄付金控除措置（「税額控除」もしくは「所得控除」）を受けることができます。

また、お住まいの地域によっては、住民税の控除も対象となります。

最大約50%の寄付金控除を受けることができます。

■札幌市居住の課税所得500万円の方が、10万円寄付された場合 ※税額控除制度選択の場合



法人の皆様

特定公益増進法人に対する特定寄付金制度及び日本私立学校振興・共済事業団の受配者指定寄付金制度（**寄付金全額を損金算入可能**）をご利用いただけます。

受配者指定寄付金制度を利用される場合には、所定の書式がありますので、財務課までご連絡ください。

受配者指定寄付金制度

日本私立学校振興・共済事業団（以下「事業団」）が私立学校の教育研究の発展に寄与するために、事業団が企業等法人から寄付金を受け入れ、これを寄付者が指定する学校法人へ配付する制度です。**寄付金を支出した事業年度において全額を当該年度の損金に算入可能**です。

なお、本制度を利用した場合、受領書発行までに約1か月を要します。

寄付金の詳細については
本学ホームページを
ご覧ください。

学校法人北海道科学大学 寄付

<https://ed.hus.ac.jp/100th/donation/>



お問い合わせ/学校法人北海道科学大学 財務課

〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1

TEL : 011-688-7633(財務課)

FAX : 011-688-7639(財務課)

E-mail : zaimu@hus.ac.jp

ご寄付の手順

手順① ご寄付の用途(テーマ番号)を選び、お申し込みの際にご記入ください。

1 北海道科学大学高等学校移転事業

用途 北海道科学大学高等学校新校舎の建設費として活用させていただきます。

2 100周年記念会館(図書館)改修事業

用途 100周年記念会館の基本コンセプトに基づき、地域の方々との交流の場や能動的学習の推進に活用させていただきます。

3 法人創立100周年記念関連事業

用途 下記の法人創立100周年記念関連事業運営費として活用させていただきます。

関連事業

- ・法人創立100周年記念式典
- ・四季のイベント
- ・ホームカミングデー
- ・T型フォード再生プロジェクト

※テーマ番号の記入がない場合は指定なしとして受付いたします。



手順② お振込方法をお選びください。

ゆうちょ銀行・銀行からご寄付する場合

下記の払込取扱票又は振込依頼書をご利用いただき、下記の記入例を参考にお申し込みいただきご寄付願います。

クレジットカード、コンビニからご寄付する場合

インターネットによるお申し込みになります。本法人が寄付の決済代行を委託している株式会社エフレジ「F-REGI寄付支払い」を利用したお手続きとなります。9ページに掲載しているURLもしくはQRコードから本法人寄付金サイトにアクセスいただき、F-REGIのロゴから、寄付ページへアクセスください。

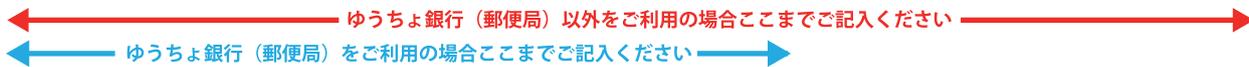
※ご寄付のお申し込みも兼ねておりますので、別途お申し込み書等のお手続きは不要です。

▶ 本法人寄付金サイト



記入例(ゆうちょ銀行・銀行をご利用の場合)

下記のとおり、振込先をご確認いただき、①～⑦を参照し、漏れのないようにご記入ください



払込取扱票 口座記号番号 金額 300,000 学校法人北海道科学大学 学校法人北海道科学大学 100周年事業寄付金 ホクカ タロウ 北科 太郎 住所 006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 電話番号 011-681-2161		通常払込料金 加入者負担 金額 300,000 備考
振替払込請求書兼受領証 加入者名 学校法人北海道科学大学 金額 300,000 北科 太郎 日附印		7 電報 振込日 2022年 4月 1日 振込先 北洋銀行 手稲中央支店 ※金額 300,000 預金種目 普通 口座番号 4211360 受取人 学校法人北海道科学大学 ホクカ タロウ 北科 太郎 住所 006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 電話番号 011-681-2161 【取扱金融機関へのお問い合わせ】 銀行受領印



2024年・100周年
共に未来をつなぐ



〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
TEL: 011-688-7633(財務課) FAX: 011-688-7639(財務課)
E-mail: zaimu@hus.ac.jp
寄付金ホームページ: <https://ed.hus.ac.jp/100th/donation/>

企画編集・発行: 学校法人北海道科学大学 財務課

+Professional

ヒューマニティ、コミュニケーション能力、問題発見・課題解決能力、マネジメント能力といった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。
すべての設置校に共通する、わたしたちのスローガンです。

北海道科学大学
北海道科学大学高等学校
北海道自動車学校
北海道科学大学附属薬局